

退院受け入れ支援センターニュース

ショートステイ & 安心ケアシステム

「久しぶりに家で過ごせた…」

Sさんは1年ほど病院かショートステイにいて家に帰られませんでした。

褥瘡で入院をされていましたが、退院し在宅復帰を目指してショートステイの利用になりました。退院後は褥瘡が完治されないうままだったので、悪化しないように日々の座る姿勢の見直しや、就寝中の体位転換を繰り返し行いました。ご本人にも少しずつ意欲が出てきて、食事の時以外も椅子に座って過ごせるようになり、食事も自分で食べて完食できるくらい回復されました。褥瘡もずいぶん良くなりました。そして・・・



◀ 住み慣れた我が家へ



Sさんの「家に帰りたい」という強い希望があり何度か計画を立ててはいましたが、なかなか実際に家に帰る事はできませんでした。そしてようやく…試しに1泊で家に帰ってみることになりました。ヘルパーが何度か訪問、夜はご家族が傍について夜を過ごし無事に1泊することができました。

家でもショートに帰ってからもSさんの表情は今までより穏やかでした。褥瘡を治すには体や心の栄養が必要です。住み慣れた家で過ごすことで心が落ち着きます。今後は毎週1泊から2～3泊へと家で過ごす時間を増やして、定期巡回・随時対応型訪問介護看護で支えていきます。



▲ ショートステイにてお食事中

本人さん「やっぱり家がいい」
家族さん「家に帰れて良かった」
とお声をいただいています。



デイサービス空き状況

日	月	火	水	木	金	土
残	残	残	残	残	残	残
5	1	3	5	5	3	2

無料体験も実施しておりますので、是非お気軽にお問合せください！



☎ 0743-58-4165

【あすなら苑デイサービス 廣岡】まで

発行：2020年1月1日

社会福祉法人 協同福祉会 あすなら苑

〒639-1126 奈良県大和郡山市宮堂町160-7

TEL：0743-57-1165

ホームページはこちらのQRコードからご覧ください！

